

# 福井県感染症発生動向調査速報

<<平成19年>>

<週報> 第9週 (平成19年 2月26日 ~ 3月4日)

発行日: 平成19年3月7日

<月報> 第2月 (平成19年 2月1日 ~ 2月28日)

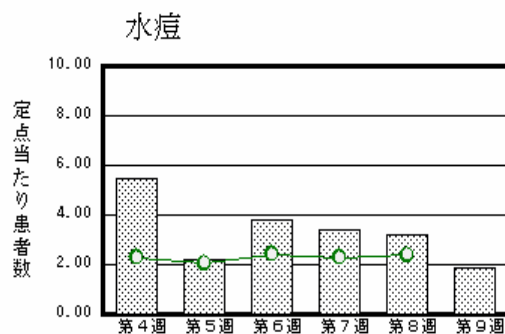
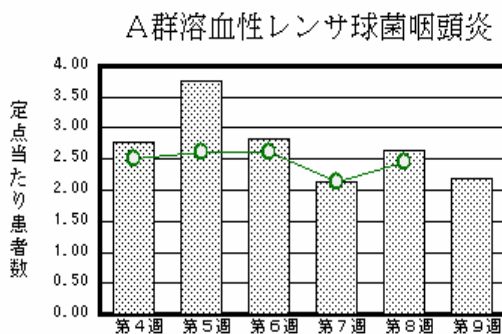
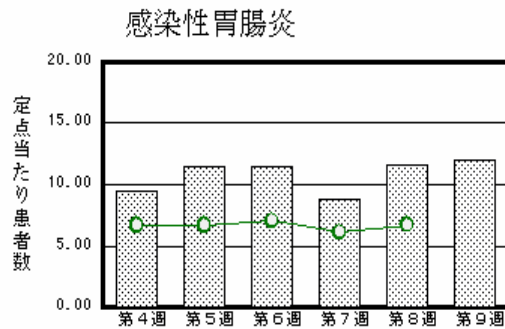
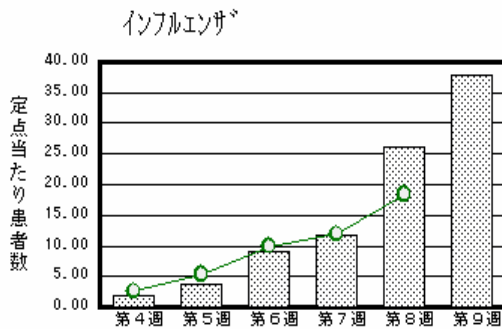
発行: 福井県健康福祉部健康増進課

福井県衛生環境研究センター

kansen@erc.pref.fukui.jp

## 注目疾患の動向

1. 【今週の上位5疾患】 インフルエンザ1,216名(38.00名) 感染性胃腸炎264名(12.00名) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎48名(2.18名) 水痘41名(1.86名) 咽頭結膜熱18名(0.82名) ( )内は定点当たり人数
2. 【報告数の多い疾患】 インフルエンザ(1,216名) 感染性胃腸炎(264名) A群溶血性レンサ球菌咽頭炎(48名) 水痘(41名) 咽頭結核熱(18名)
3. 【インフルエンザ】 報告数は1,216名です。定点当たり報告数は増加しました(26.13名 38.00名)。地域別に見ると奥越地区60.67名、坂井地区44.33名、丹南地区42.50名、二州地区41.50名、福井地区33.55名、若狭地区8.67名の順となっています。
4. 【感染性胃腸炎】 報告数は264名です。定点当たり報告数は増加しました(11.59名 12.00名)。地域別に見ると福井地区16.71名、丹南地区14.20名、二州地区12.00名、坂井地区8.33名、若狭地区5.50名、奥越地区2.00名の順となっています。
5. 【A群溶血性レンサ球菌咽頭炎】 報告数は48名です。定点当たり報告数は減少しました(2.64名 2.18名)。地域別に見ると丹南地区4.00名、奥越地区3.50名、二州地区1.67名、福井地区1.57名、坂井地区1.33名、若狭地区0.50名の順となっています。
6. 【水痘】 報告数は41名です。定点当たり報告数は減少しました(3.18名 1.86名)。地域別に見ると丹南地区2.80名、二州地区2.67名、福井地区2.29名、奥越地区1.50名の順となっています。



棒グラフは福井県、折れ線グラフは全国の数値を表しています。

各疾患の動向グラフについては福井県感染症情報のホームページをご覧ください。

## 感染症週報全国版の要点

2007年第7週号(2月12日~2月18日)要点

発生動向総覧	<第7週> 伝染性紅斑の定点当たり報告数は第4週以降、減少が続いているが、過去5年間の同時期と比較してかなり多い/その他最新動向 <1月> 性感染症・薬剤耐性菌感染症について
注目すべき感染症	<インフルエンザ> 第7週の定点当たり報告数は11.9となり、第2週以降増加が続いている
病原体情報	インフルエンザウイルス 2006/07 シーズン / 感染性胃腸炎関連ウイルス 2006/07 シーズン
速報	給食のパンが原因と考えられたノロウイルスによる食中毒 - 秋田県
海外感染症情報	<今週は該当記事はありません>
感染症の話	<今週はお休みです>

詳細は国立感染症研究所感染症情報センターのホームページをご覧ください。 <http://www.idsc.nih.go.jp>

全数届出の感染症(福井県)

- 1類感染症: 報告はありませんでした。
- 2類感染症: 報告はありませんでした。
- 3類感染症: 報告はありませんでした。
- 4類感染症: 報告はありませんでした。
- 5類感染症全数把握対象: 報告はありませんでした。

福井県感染症発生動向調査

[定点報告: 五類感染症(週報分)]      平成19年 第9週      平成19年2月26日(月) ~ 平成19年3月4日(日)

定点種別 (定点数)	保健所 病名	福井	坂井	二州	若狭	奥越	丹南	計	前週	全国(8週)
インフル インザ (32)	インフルエンザ (高病原性鳥イン フルエンザを除く)	369 33.55	133 44.33	166 41.50	26 8.67	182 60.67	340 42.50	1216 38.00	836 26.13	87833 18.36
小児科 (22)	RSウイルス感 染症	9 1.29			2 1.00	1 0.50	3 0.60	15 0.68	13 0.59	1214 0.40
	咽頭結膜熱	3 0.43	5 1.67	1 0.33	2 1.00		7 1.40	18 0.82	8 0.36	993 0.33
	A群溶血性レンサ 球菌咽頭炎	11 1.57	4 1.33	5 1.67	1 0.50	7 3.50	20 4.00	48 2.18	58 2.64	7450 2.46
	感染性胃腸炎	117 16.71	25 8.33	36 12.00	11 5.50	4 2.00	71 14.20	264 12.00	255 11.59	20326 6.72
	水痘	16 2.29		8 2.67		3 1.50	14 2.80	41 1.86	70 3.18	7158 2.37
	手足口病	3 0.43				1 0.50	3 0.60	7 0.32	21 0.95	1123 0.37
	伝染性紅斑	3 0.43	2 0.67	7 2.33			5 1.00	17 0.77	30 1.36	1723 0.57
	突発性発しん	5 0.71	2 0.67	1 0.33		1 0.50	8 1.60	17 0.77	8 0.36	1804 0.60
	百日咳									31 0.01
	風しん									8 0.00
	ヘルパンギーナ									135 0.04
	麻しん(成人麻し んを除く)									22 0.01
流行性耳下腺 炎		1 0.33					2 0.40	3 0.14	3 0.14	2021 0.67
眼科 (3)	急性出血性結膜 炎		*	*	*	*				11 0.02
	流行性角結膜 炎						1 1.00	1 0.33		415 0.65
基幹 (6)	細菌性髄膜炎								2 0.33	5 0.01
	無菌性髄膜炎									9 0.02
	マイコプラズマ肺 炎	2 1.00	*					2 0.33		200 0.44
	クラミジア肺炎(オウム 病は除く)									4 0.01
	成人麻しん									1 0.00

インフルエンザは、小児科定点 + 内科定点

細字は定点当たり患者数

(注) 印は、平成15年11月5日以降届出対象疾患。

\* 欄には定点はありません。

福井県感染症発生動向調査(定点報告:五類感染症)

平成19年第9週 平成19年2月26日(月)～平成19年3月4日(日)

インフルエンザ 定点	インフルエンザ(高病原性鳥インフルエンザを除く)	小児科 定点	RSウイルス 感染症	咽頭結 膜熱	A群溶 血性レ ンサ球 菌咽頭 炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口 病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	百日咳	風しん	ヘルパ ンギー ナ	麻しん (成人 麻しん を除く)	流行性 耳下腺 炎	眼科・基幹 定点	急性出血 性結膜炎	流行性角 結膜炎	細菌性髄 膜炎	無菌性髄 膜炎	マイコプラ ズマ肺炎	クラミジア 肺炎(オウ ム病を除 く)	成人麻し ん	
6ヶ月未満	2	6ヶ月未満	9	1		4	1			1						6ヶ月未満								
12ヶ月未満	14	12ヶ月未満	2	1		17	3			7						12ヶ月未満								
1歳	45	1歳	3	2	3	39	13	3		8						1歳								
2歳	45	2歳		2	5	36	8	2	1	1						2歳								
3歳	56	3歳		5	5	22	10	1								3歳								
4歳	68	4歳	1	3	4	22	4		2							4歳								
5歳	90	5歳		2	13	15	2	1	3							5歳								
6歳	91	6歳		1	5	20			3						1	6歳								
7歳	104	7歳			7	14			5						1	7歳								
8歳	96	8歳			6	10									1	8歳								
9歳	82	9歳				16			2							9歳					1			
10～14歳	307	10～14歳		1		24			1							10～14歳								
15～19歳	56	15～19歳				8										15～19歳								
20～29歳	34	20歳以上				17										20～29歳								
30～39歳	52															30～39歳								
40～49歳	30															40～49歳						1		
50～59歳	18															50～59歳		1						
60～69歳	14															60～69歳								
70～79歳	9															70歳以上								
80歳以上	3																							
合計	1216	合計	15	18	48	264	41	7	17	17					3	合計		1				2		
前期計	836	前期計	13	8	58	255	70	21	30	8					3	前期計			2					
当期間/前期	1.45	当期間/前期	1.15	2.25	0.83	1.04	0.59	0.33	0.57	2.13	***	***	***	***	1	当期間/前期	***	***		***	***	***	***	***
増減数	380	増減数	2	10	-10	9	-29	-14	-13	9						増減数		1	-2		2			

(注) 印は、平成15年11月5日以降届出対象疾患

\*\*\*は前期計が"0"のとき

福井県感染症発生動向調査(定点報告:五類感染症月報分)

平成19年2月

[患者数:人]

	STD 定点数	性器クラミジア		性器ヘルペス		尖形コンジローム		淋菌感染症		合計		基幹 定点数	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	薬剤耐性緑膿菌感染症	合計
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女					
福井	2		1					4		4	1	2				
坂井	1											0				
二州	1											1				
若狭	0											1				
奥越	0											1				
丹南	1	3	1	3				1		7	1	1				
合計	5	3	2	3				5		11	2	6	20	21		41
前期計	5	6		2		1		5		14		6	19	21	1	41
当期間/前期		0.5	***	1.5	***		***	1	***	0.79	***		1.05	1		1
増減数		-3	2	1		-1				-3	2		1		-1	

[定点当たり患者数:人/定点]

	STD 定点数	性器クラミジア		性器ヘルペス		尖形コンジローム		淋菌感染症		合計		基幹 定点数	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	薬剤耐性緑膿菌感染症	合計
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女					
福井	2		0.50					2.00		2.00	0.50	2				
坂井	1											0				
二州	1											1				
若狭	0											1				
奥越	0											1				
丹南	1	3.00	1.00	3.00				1.00		7.00	1.00	1				
合計	5	0.60	0.40	0.60				1.00		2.20	0.40	6	3.33	3.50		6.83
全国1月	951	1.13	1.36	0.36	0.50	0.33	0.23	0.87	0.19	2.69	2.28	458	4.29	0.90	0.07	5.26

[年齢階層別患者数:人]

	STD	性器クラミジア		性器ヘルペス		尖形コンジローム		淋菌感染症		合計		基幹	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	薬剤耐性緑膿菌感染症	合計
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女					
0歳														6		6
1歳~4歳														8		8
5歳~9歳														4		4
10歳~14歳																
15歳~19歳			1								1					
20歳~24歳		2	1					1		3	1					
25歳~29歳		1		3						4						
30歳~34歳								1		1				1		1
35歳~39歳								1		1				1		1
40歳~44歳																
45歳~49歳								2		2						
50歳~54歳													1			1
55歳~59歳													2			2
60歳~64歳																
65歳~69歳													2			2
70歳以上													15	1		16
合計		3	2	3				5		11	2		20	21		41
前期計		6		2		1		5		14			19	21	1	41
当期間/前期		0.5	***	1.5	***		***	1	***	0.79	***		1.05	1		1
増減数		-3	2	1		-1				-3	2		1		-1	

\*\*\*は前期計が 0 のとき